

# 月刊 反トマホーク通信 No 10

86.8.20

東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502 トマ喰い虫社 ☎03(498)6095

ためされるのは  
わたしたちの「非核」

ニュージャーシー  
8月24日 午前9時  
佐世保へ…



あなたも全国運動の会員に

●維持会員（月間会費）

団体 1口 2000円  
個人 1口 1000円

●参加会員（月間会費）

団体 1口 1000円  
個人 1口 500円

●通信会員

年間2000円

1986年 夏

# 私たちの「非核」は……

(編集部か)

■決して「佐世保の問題」ではない。日本へ、太平洋への寄港であり、配備です。入港のギリギリ直前まで、いやむしろ入港の後にこそ、抗議の声を上げ続けることが大切です。ハガキを書いてください。電報をうってください。電話をかけて下さい。宛先は次の四人。

○マンズフィールド駐日米大使  
東京都港区赤坂一丁目 米国大使館  
TEL 〇三(五八三)七一一

○倉成外務大臣  
東京都千代田区霞が関二丁目 外務省  
TEL 〇三(五八〇)三三一一

○高田長崎県知事  
長崎県長崎市江崎町二丁目 長崎県庁  
TEL 〇九五八(二四)一一一一

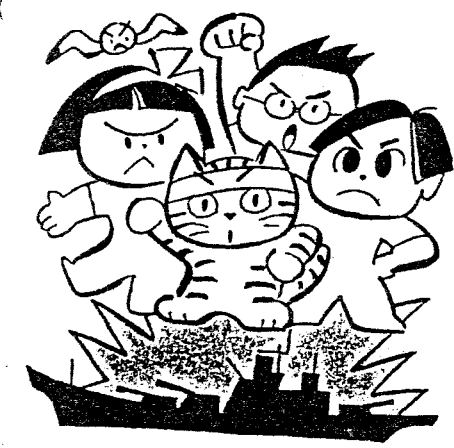
○棧佐世保市長  
長崎県佐世保市八幡町一丁目 佐世保市役所  
TEL 〇九五六(二四)一一一一

■中でも佐世保市長、長崎県知事への入港拒否、抗議の意志表示を求める声を集中しましょう。もはや「非核」を放棄した(最初から持ちあわせてなどいなかった)政府にかわって本当の非核に向かうもうひとつの道を歩きはじめる、またとないチャンスなのです、と。

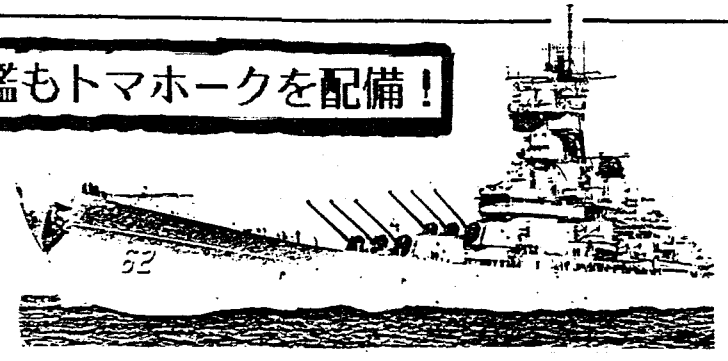
米政府や米軍に核搭載の有無の確認を直接求めること。そして明確な非核の確認が出来る場合には入港反対の意志表示をすること。すくなくともこのふたつ、「権限」など何もなくても今すぐにでも可能な行為なのです。から。

トマ食い虫社でも各自治体にあてた絵ハガキを用意していますが、それぞれが思い思いの手紙を書けたらもっとよい。

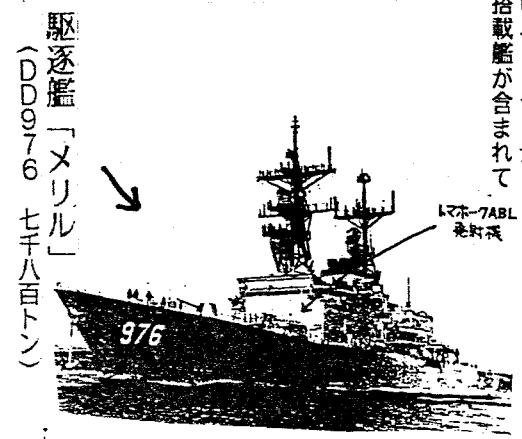
■手紙、電報、電話では生温い!というひと現地佐世保では集会や座り込み。横須賀ではピースキャンプ、毎日デモ。東京でも毎日デモなど各地で色とりどりの抗議行動があります。どうぞ都合をつけておでかけください。どこかの会場できっとお会いしましょう。



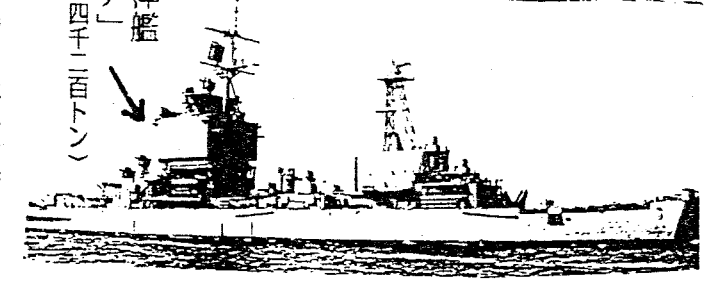
## 随伴艦もトマホークを配備!



今回やってくるSAGにはニュージャージー以外にも二隻のトマホーク搭載艦が含まれている。それは、



原子力ミサイル巡洋艦  
「ロングビーチ」  
(CGN7 一万四千二百トン)



いずれも、ニュージャージーとあなじ形式のトマホーク四連装ランチャー二基を装備している。SAGとは「トマホーク」部隊だ。そこで問題になるのがこれらの寄港先。八月二十日「毎日」によれば、「メリル」は佐世保、「ロングビーチ」は横須賀。しかし、「メリル」は呉にとの情報もある。「分散入港」の場合には入港日も若干ずれる可能性もあるので要注意だ。

確定情報  
ロングビーチは  
8月24日午前9時  
横須賀入港

訂正  
前号3ページのインタビュー「攻撃的な海軍力について」のメトコフ海軍少将の役職名「海軍作戦部長」は「海軍水上戦闘作戦副部長」の誤りでした。おわびして訂正します。(編集部)

空母「カールビンソン」も  
同時期寄港か?

気になる情報をもうひとつ。八月十九日の「JNNニュース」は原子力空母「カールビンソン」が同時期に日本に寄港すると伝えた。「カールビンソン」はもう一隻の空母「レインジャー」とともに韓国に在るとの情報がある。佐世保出港後に予定されている日本海での演習が実戦を想定したものであれば当然SAGと空母機動部隊(CBG)の両方が参加するものになるだろう。であれば、事前に前進拠点である日本に「大結集」というのも十分に有りうることである。ここしばらくは息の抜けない状態が続きそうだ。

ふたたび

SAG(水上打撃団)と太平洋

## ニュージャージー寄港の意味を考える

田巻一彦(編集部・日韓連帯神奈川民衆会議)

ニュージャージー日本寄港の意味については前号で青木雅彦さん(トマホーク阻止京都連絡会)が適確に論じてくれたとおりである。今回は最近のニュージャージーの動向や米海軍の戦略家達の発言、証言を紹介しそれをもとに一度考えてみたい

### ●アジアの解放闘争を威嚇

五月末からのニュージャージーとSAGの航跡を追ってみよう。

＊五月十三日 ロングビーチ(母港) 出港  
＊五月二十五日 パールハーバー入港。二十八日出港。第七艦隊に編入される。  
＊六月十四日 韓国仁川(インチョン)に入港。

＊六月三十日 随伴艦ロングビーチ、北太平洋でトマホーク発射実験に成功。  
＊七月十一日 フィリピン・スービックに入港。  
＊八月四日～十日 米タイ合同演習「コブラゴルド86」に参加。

＊八月二十四日 佐世保入港。九月二日出港予定。その後日本海での演習に参加。

ここで注目したいのは二つの点である。第一に、わずか三ヶ月の間に二度もソ連沿岸と

目と鼻の先で軍事行動を行なっていることだ。七月一日にはアリューシャン海域で随伴艦のロングビーチとともにトマホークの発射テストまで行なっている。発射方向をさえればソ連太平洋艦隊の拠点ペトロパブロフスクをとらえることのできる位置である。きわめて挑発的な行動だ。ソ連が八月十二日から空母「キエフ」など水上艦十四隻、潜水艦二十隻による最大規模の演習を開始した(八月十四日「毎日」)のはこの軍事挑発に対する一つの回答であることは明らかだ。一方、八月十四日「神奈川新聞」によれば、横須賀基地は修理中の「ミッドウェー」をのぞいてほとんどの艦船が出払い「からっぽの状態」。トマホーク原潜「ラホヤ」の奇妙な行動も気になる。ニュージャージーの配備が太平洋の核緊

張を飛躍的に高めていることが早くも具体的なカタチで現われてきているのだ。

第二に注目したいのは、ニュージャージーがアジアのアメリカの同盟国、しかもいすれも政治的不安定要因を抱えた国々を巡っていることである。たとえば、朝鮮戦争以来三十三年ぶりの韓国・仁川(六月四日)。当時、釜山まで追詰められていた米韓軍が起死回生の上陸作戦にうつって出た歴史的な場所。しかも六・二五「朝鮮戦争開始の日」に近い日取りを選んである。至近距離の三八度線の向こう、朝鮮民主主義人民共和国を威圧し、改憲運動、反核・反米気運高まる韓国に対しては同盟国の存在を誇示する「砲艦外交」である。自立と解放のために闘うアジア民衆にたいする威圧と脅迫がニュージャージー太平洋配備のもうひとつの側面であることを忘れてはならない。

### ●「同時多発戦略」に実戦的保証

六月十七日、米國務省のソロモン政策企画室長が海軍大学で演説。戦争はソ連の欧州侵略から始まるとの想定に立って「戦場はソ連の望む欧州だけに限定しない。極東で第二戦線を開かなければならない」と言明した。(七月二十四日「神奈川」ワシントン初共同)同時に、F16の三派配備とトマホーク積載

表明である。

艦の実戦配備による第七艦隊空母機動部隊(攻撃力増強で「対ソ抑止」が効果的になったと語っている。ニュージャージーの太平洋入りがレーガン政権登場以来の「同時多発戦略」に実戦的な裏付けを与えたという自信の

### ●空母機動部隊と結合して行動

今、太平洋にもたらされようとしている「エスカレイション」の具体的内容とはどのようなものなのか。言替えれば、ニュージャージーの三十二発の(SAG全体では四十八発)トマホークはどのように使われるのだろうか? 米海軍の戦略家達に語ってもらおう。

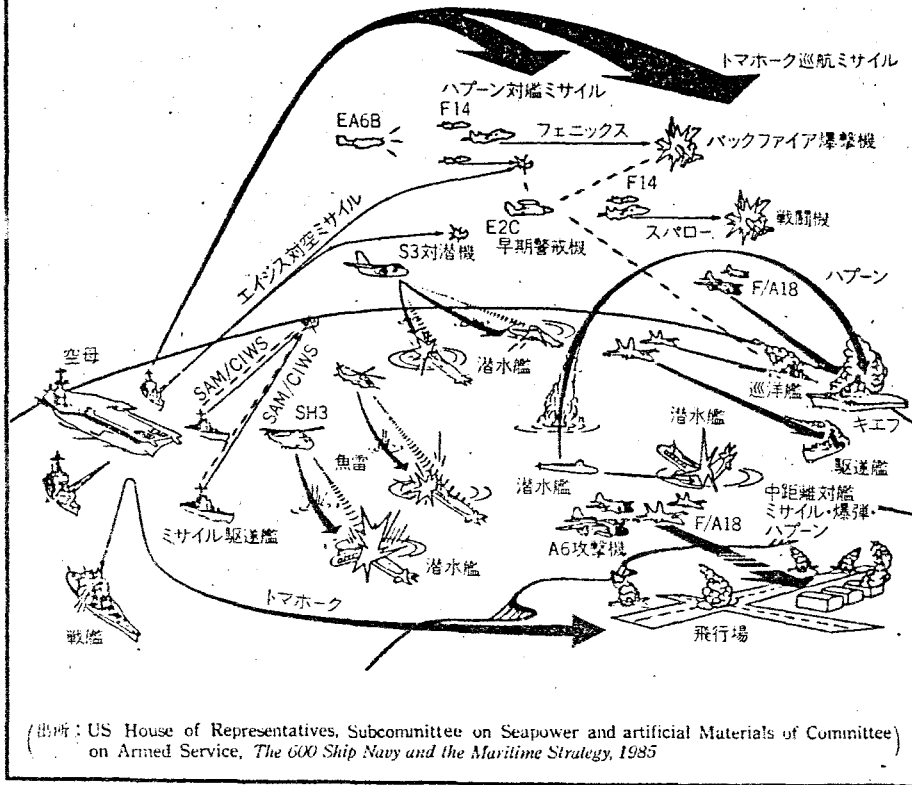
□合同巡行ミサイル局長ホステットラー海軍少将。今年三月、下院予算委員会国防小委員会での証言から。(同議事録には他にもトマホークに関する重要な内容が多く含まれている。「トマ食い虫」No5参照)

「対地攻撃においては、空母艦載機と対地攻撃用核トマホークを組み合わせることによって空母戦団の柔軟性と効率を相当に改善します。独自に隠密行動する前進配備の潜水艦はもちろん、空母艦載機の援護を受けて作戦行動する多くの水上艦の攻撃距離が伸びたことはソ連に頼るべき防衛手段のない三六〇度からの恐るべき驚異を与えることになります」

□続いてライアン提督。八五年三月、上院軍備委員会議事録から。

「...もう一つの例をあげると、空母ミッドウェーがSRA修理期間に入ったとき、ミッド

ソ連に対する、空母とトマホークによる攻撃概念図



(出所: US House of Representatives, Subcommittee on Seapower and artificial Materials of Committee) on Armed Service, The 600 Ship Navy and the Maritime Strategy, 1985



# の声、各地から、反NJ

★8・24入港当日佐世保にて、午前6時

国鉄佐世保駅前集合（予定）△福岡から前日午後11時発のバスがあります。利用される人はあらかじめ連絡を。午前中、入港時に合わせて迎え撃ち行動を予定。連絡先・全九州・山口アビル事務局t.e.1(092)641・7923石崎方

★東京にて、8・23「戦艦ニユージャージーの寄港を許さない！アメリカ大使館・外務省抗議行動」檜町公園にて6時集合7時出発。8・25130・9・1、渋谷の宮下公園に6時集合7時出発で毎日デモ、31日はヨコスカの定例デモに合流。トマ喰い虫社です。

★京都にて、8・1115まで京都トマ連の足立さんがNJ寄港阻止を掲げてハンストを貫徹。初めて会った高校生が共感して数日加わってくれた他、500名余の署名と14万円以上のカンパが集まる。同時期に近隣の府県20ヶ所近くで他団体との交流を行い、8・15NJ寄港阻止京都集会（同実行委主催）に40数名の人々が参加。署名の第一次集約分は14にアメ大へ抗議文と共に提出。佐世保に対しては8・4市長に寄港反対を求める要請文を届けて、2419・2まで吉田さんがJ・ヘイター氏ら数名とともに座り込み行動を予定。日本海での演習期間中も追求すること。更に出航後の9・6にも「ガイドライン安保をつぶせ9・6京都集会」を計画。連絡先は京都トマ連（075125511261吉田方）

★愛知にて、8月中旬、計十ヶ所の「非核自治体」めぐりをしながらチラシをまき、津島市と佐屋町から「NJ寄港についてはイカンに思う」旨の回答を得る。8・23、24は名古屋市内でビラまき。愛知運動（052162313917阪野方）

★広島・呉にて、8月中旬に実施した「非核自治体」へのアンケート調査結果がまとまる。県と八幡市町村のうち四一の回答を得る。中でも一市四町一村が「日本が核にまみれている疑いがある時、政府や関係自治体に申し入れや抗議を行うのか」との旨の問いに「行動をとる意志がある」と答えている。（詳細は次号で報告します。）8・17には反核や反中曽根を旗印に集会が持たれた他、8・24にはNJ寄港に抗議して1前より平和公園で座り込みとビラまきを開始する。連絡先t.e.1(0823・73・4660)湯浅方

★ヨコスカにて、8・24「佐世保にも横須賀にも来るな！8・24ヨコスカ行動」午後3時横須賀臨海公園集合、5時デモ出発、非核市民宣言運動ヨコスカ・反トマホーク首都圏運動の共同呼びかけによる一日実行委が主催。25130まで汐入駅前の勤労会館に7時集合の上毎日デモ。31定例デモを首都圏の仲間と合流の上で実施。8月中の土曜日曜は臨海公園にてニユージャージー寄港阻止のビースキャンを実施。9・10、16・17、いづれも草の根の人連を含む25名が参加して快適に進行。沖縄と返子のスライド上映、太極拳の実習などが好評。17にはヨコスカ特製の平和船団が基地の奥深く潜入（？）してビデオ撮りに成功する快挙を達成。市内の戸別ビラ入れもやっています。（046812510157ヨコスカ市民グループ）

★反原発東京行動から、9・6講演会「チェルノブイリ原発事故を徹底分析！ウクライナと日本の運命」2時15時の部、広瀬隆氏（ノンフィクション作家）6時18時半の部、（現地レポート）山本知佳子氏（ベルリン在中）、入場料各部500円、通し800円日仏会館（お茶の水駅下車）にて、9・23「原発なんか知らない芝居&映画祭」正午に日本教育会館一ツ橋ホールにて、映画「100番目のサル」が生きてるうちが花なのよ死んだらそれまでよ宣言、一人芝居「心に海のある男」愚安亭遊佐、座談会、反原発こども会も計画、入場料前売り1500円いつでも保育室があります。こぞって来て下さい。連絡先t.e.1(03・815・1648反核パンフウィックセンター東京)

## HELP!

反ニュージャージー南島の為、財政が大赤字になりそうです。どうか今日運動の口座までカンパを!!  
軒後振替 東京6-136148です。

いっしょに元氣だぞ!!